



第 9 号

岩江中だより

発行日：令和 6年 7月19日
 文責：三春町立岩江中学校長
 電話：0247-62-8290
 FAX：0247-62-8380
 Email：iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営のテーマ 『「生徒」・「保護者」・「教師」・「地域」の想いをかたちに』

1学期71日間終了 保護者の方々・地域の皆様に感謝

1学期間、保護者の方々、地域の皆様にはたいへんお世話になりました。お陰様で、無事1学期を終えることができました。ありがとうございました。

これから37日間の長い夏休みに入ります。生徒たちにはこの夏休みに、学習や部活動はもちろんですが、家族とのふれあいや地域の行事など普段できない体験をして、2学期を迎えるためのエネルギーを蓄えてほしいと思います。

「第1学期終業式」 7月19日（金）

（第1学期終業式校長あいさつより）

今日で71日間あった1学期が終了します。この3ヶ月とちょっとの間に、修学旅行、学習旅行、中体連総合大会など、多くの学校行事がありました。みなさんはそれぞれの場面ごとに、どうしようと「考え」て「実行」してきました。そして、それらの経験の中から「気づいた」ことがあったと思います。みなさんはそういった経験を通して、3年生はリーダーシップを発揮して、2年生は学校の新たなリーダーとして、1年生は小学生から中学生になった自覚が芽生え、それぞれ成長してきました。

中でも、3年生にとっては最後の大会となった、中体連の陸上大会・総合大会でみせた姿が印象に残っています。私は昨年からみなさんに「出し惜しみしないで全力を出してほしい」ということを何度か話してきましたが、試合中の1点に喜ぶ姿や負けたときの悔し涙をみて、「全力を出し切る」経験ができたなとうれしく思っています。さらに、「仲間を応援する姿」が今までより多く見られたことがとても嬉しかったです。みなさんの「他者に働きかける力」や「集団に関わる想い」に成長を感じました。

さて先日、緑風祭ガイダンスが行われ今年度のテーマが発表されました。覚えていますか？

「挑む」ですね。緑風祭は2学期ですが、夏休みは自分の時間ができるチャンスです。みなさんには夏休みに、何かに「チャレンジ」、「挑んで」ほしいです。チャレンジするものは勉強でも体力作りでも家の手伝いでも、自分のため、他人のためになるものであれば、何でも構いません。今までに達成できたことではなく、今の自分がちょっとがんばってクリアできる目標にしてほしいです。

「チャレンジ」ですから必ずしも成功するとは限りません。失敗するかもしれません。でも、その失敗からも学ぶことはたくさんあります。失敗を恐れずにチャレンジしてください。頑張った経験は必ず自信に繋がります。夏休みが終わった時に「これを頑張った」と自信をもって言えるものをもってほしいと思います。

夏休みの後には、82日間の2学期が待っています。実り多い学期にするためにも、計画的に過ごすことはもちろん、夏休みにしか経験できないことに挑戦し、リフレッシュして、2学期を迎えましょう。8月26日には全校生が笑顔で登校するのを待っています。

「福島県中学校体育大会激励会」 7月19日（金）

夏休みに入ってからすぐ、福島県中学校体育大会が開催されます。本校からはクラブチームに所属している4名がサッカー競技に出場します。（サッカー競技は7月22日～7月24日）

終業式終了後に選手激励会を行い、出場選手一人ひとりが大会に向けての抱負を述べました。富岡町のJ-villageという最高の舞台上で試合ができるという喜びを感じて、全力を出し切してほしいと思います。**頑張れ 岩江中生！！**



中・高生がSNSを介しての事件・事故、トラブルに巻き込まれる事案が頻繁に報道されています。決して他人事ではありません。

夏休み中にお子さんのSNS利用状況を確認し、スマホ等の正しい使い方について話し合ってください。事件・事故、他人への迷惑やトラブルに繋がるような使い方を決してしないように注意をお願いします。